

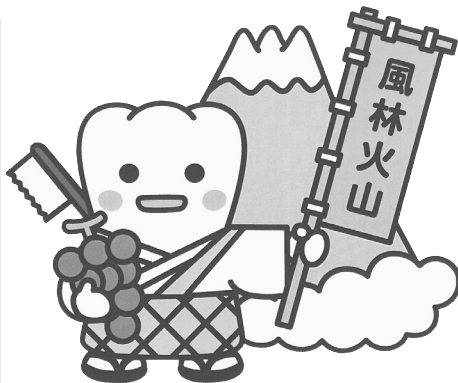
11月8日はいい歯の日

はちまるにいまる

8020運動 を実践しよう

8020運動とは「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動です。

少なくとも20本以上の歯があれば、年齢を問わず食物を噛みくだくことができ、おいしく食べられます。子どものころからの正しいお口のケアと予防が大切です。



日本歯科医師会 PR キャラクター
よ坊さん (山梨県)

第34回 山梨県民 歯科保健のつどい



① 日時 平成29年 **11月26日** (一般受付11:20~15:00)

② 会場 **アイメッセ山梨**

③ 内容 ◇式典・表彰式 [10:00~]

◇ミニ公開講座 [随時ブースで実施]

◇展示等ブースコーナー・無料イベント [11:20~15:00]

・お楽しみ抽選会 ・スタンプラリー ・歯科健診
・歯みがき指導 ・フッ化物塗布 etc...

◇アトラクションなど [11:30~]

・城北幼稚園マーチング ・子供たちによるヴァイオリン演奏会
・キッズダンス(infinity、アルペンフィットネスクラブ甲府)



一般社団法人 山梨県歯科医師会
会長 三森 幹夫

歯や口の健康が、全身の健康に深く関係していることは、マスコミなどでも取り上げられ、既にご存知のことと思います。歯や口の健康を保つことは、誰もが願う健康長寿の実現に繋がります。そのためには、生涯を通じた切れ目のない、お口の健康管理を行うことが大切です。また、高齢期になると、食べたり、会話したりする口の機能が徐々に低下してきます。食事の際に、むせたり、食べこぼしたり、心当たりはありませんか？これも早期に発見して訓練をすることにより、その機能を維持することができます。先ずは「かかりつけの歯科医院」をもち、生涯にわたるお口の健康管理を心掛けて下さい。

国では、益々伸展する超高齢社会において、たとえ介護状態になったとしても、住みなれた地域で質の高い生活が送れるために、様々な職種が連携しながら支える「地域包括ケアシステム」を推進しています。その中で、お口の機能の維持や、食の支援により、美味しさを実感できる食事や、家族や友人との会話を楽しむことは、人生最高の生活の質に繋がります。日頃のご自身によるお口の健康への心掛けと、「かかりつけ歯科医院」によるプロフェッショナルケアを大切に、生涯を通じ、心身ともに豊かな人生を送りましょう。

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/>

山梨県歯科医師会 <http://www.yda.jp/>

日曜・祝日・年末年始の救急歯科

○昼間 10:00~17:00

山梨口腔保健センター(甲府市)

☎055-252-9955 FAX055-252-4184

富士・東部口腔保健センター(都留市)

☎0554-56-8899 FAX0554-56-8898

○夜間 17:00~23:00

県救急医療情報センター ☎055-224-4199

または各地区消防本部にお問い合わせください

Pasha Pasha Taushin

歯しゃ歯しゃ通信

みなさまが「歯と口の健康」を保ち、
一生豊かで快適な人生を送るために...

歯科医師から、ちょっと知って欲しい事(“ハ”)が
分かりやすく、楽しく情報発信していきます。



「歯」しゃ「歯」しゃ通信」受信
希望の方は左記QRコードを
読み込み、「歯科情報希望」
と明記してご連絡下さい。